

いよいよ待ちに待ったアメリカ研修が始まりました。朝は集合時間前に全員が集まり、幸先の良いスタートが切れました。中部空港までの道のりは空いており予定より1時間早い14時頃に到着です。まずは各自で Kiosk と呼ばれる端末を使つてのチェックイン作業を行います。慣れない機械の操作に一苦労です。質問があるまでは、あえてこちらからは手助けをせずに後ろから見守っていると、操作方法が分かった生徒達が自主的に友達の手助けをする様子も見受けられました。無事手荷物検査を終えると経由地のデトロイト空港まで12時間程の長時間フライトが始まります。経由地のデトロイト空港に到着後は各自で食事を取ってもらい、経由地から約2時間のフライトを経て、ついにニューヨークへ到着です。日本を出発してからまさに丸1日以上かけての移動となり、若干の疲れは見えるものの、まだまだ元気な様子もうかがえます。22時頃に到着すると、ロビーにはこれからお世話になる語学学校(BSL)のスタッフや現地団体(GPI)のスタッフが待っており、簡単なオリエンテーションが行われました。GPIスタッフのCarolさんは、日本語も話すことの出来るスタッフですので、時折日本語も交えながらの英語中心のオリエンテーションでしたが、事前オリエンテーションの時から伝えている、「リアクション」を忘れずに必死に頷きながら聞いている姿が印象的でした。その後は2台のバスに分かれ、各ホームステイ先へと向かいました。最後のペアのホストファミリー宅到着は24時過ぎと遅い時間ですので、今日はゆっくりと休むだけになるかと思いますが、明日は10時45分までに語学学校へホストファミリーと登校する事になっています。朝も十分な時間があるので、登校までに沢山会話し交流を深めてもらえればと思います。

以上、1日目のご報告とさせていただきます。



【Kiosk を使つてのチェックイン】

砺波高等学校 アメリカ研修 1日目 報告書



【中部空港出発】



【ニューヨーク到着後、GPI スタッフからのオリエンテーション】